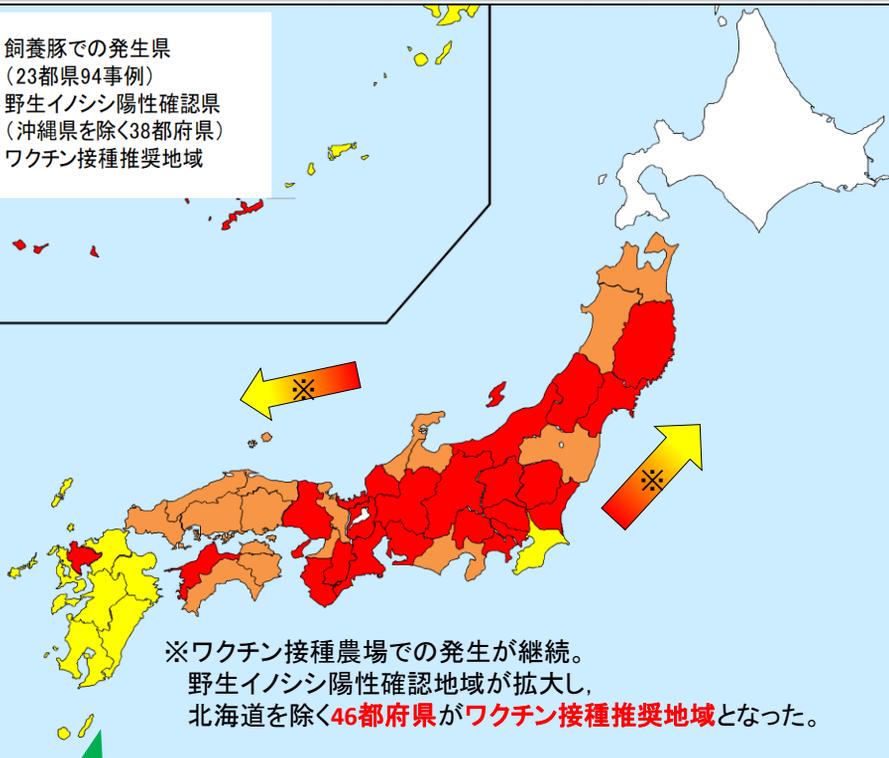


個々の農場で、地域ぐるみで、農場防疫対策の強化により

豚熱(CSF) の侵入を防ぎましょう！



- 飼養豚での発生県
(23都県94事例)
- 野生イノシシ陽性確認県
(沖縄県を除く38都府県)
- ワクチン接種推奨地域



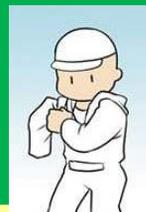
※ワクチン接種農場での発生が継続。
野生イノシシ陽性確認地域が拡大し、
北海道を除く46都府県がワクチン接種推奨地域となった。

- ・平成30年9月以降
23都県の養豚場で
94事例発生
- ・野生イノシシでの感染
確認地域が拡大
- ・**北海道を除く全域**が
ワクチン接種推奨地域

飼養衛生管理基準の
**大臣指定地域に九州
7県**も指定(R5.9.22～)

豚熱予防的ワクチン接種の対象地域の拡大状況(R6年11月1日現在)

大臣指定地域になって1年経過しました。
飼養衛生管理基準の追加措置についての対応は
お済みですか？



- ・ 当日に大臣指定地域に立ち入った者は、衛生管理区域に立ち入らせない。
(獣医師、従業員、家畜防疫員等の畜産関連事業者の他、シャワーによる洗浄等を
講じた上でやむを得ず立ち入る場合を除く)
- ・ 安全な資材の利用
(大臣指定地域で収穫された農産物等を飼料にする場合は家保に確認)
- ・ 畜舎毎の専用衣服及び靴の設置、使用
- ・ 畜舎外での病原体による汚染防止
(畜舎間で家畜を移動させる場合、畜舎間通路や消毒した場所を歩かせる 又は
洗浄・消毒したケージ等を使用。畜舎に持ち込む資機材の洗浄・消毒。)
- ・ 放牧場の給餌場所への防鳥ネットの設置、避難用設備の確保



県メールマガジン登録用QRコード →



予防対策の重要ポイント

【衛生管理区域】



車両消毒

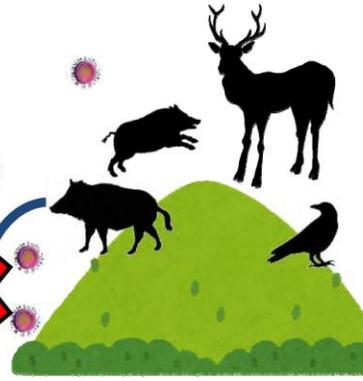
豚舎



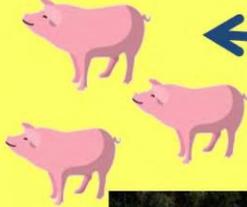
壁や金網の破損修繕



消石灰帯の設置



消毒の実施



野生動物侵入防止
(例: フェンス設置)



野生動物侵入防止
(例: ネット設置)



専用の服や靴の使用



死亡家畜の適切な保管
(例: コンテナ保管)

豚熱予防対策の重要ポイント(農林水産省HPより)

豚熱(CSF)の症状

発熱, 食欲不振, 元気消失, うずくまり, 呼吸障害等

重症例は後躯麻痺, 運動失調, 四肢の激しい痙縮などの神経症状, 皮下出血による紫斑(耳翼, 尾, 腹部, 内股部)を呈して死亡



元気がない



耳翼の紫斑



結膜炎

(写真: 農林水産省HP(写真出展: 岐阜県)より)

異状を見つけたら直ちに最寄りの家畜保健衛生所に通報しましょう!

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
鹿兒島中央家畜保健衛生所	099-274-7555	南薩家畜保健衛生所	0993-83-2156
〃 熊毛支所	0997-27-0036	北薩家畜保健衛生所	0996-22-2184
〃 大島支所	0997-63-0045	始良家畜保健衛生所	0995-62-3070
〃 〃 喜界町駐在	0997-65-0046	曾於家畜保健衛生所	099-487-2351
〃 〃 瀬戸内町駐在	0997-72-0246	肝属家畜保健衛生所	0994-43-2515
〃 徳之島支所	0997-83-0074	(公社)鹿兒島県家畜	099-258-6618
〃 〃 和泊町駐在	0997-92-0043	畜産物衛生指導協会	
〃 〃 与論町駐在	0997-97-2033	県農政部家畜防疫対策課	099-286-3224

近隣諸国では、アフリカ豚熱(ASF), 口蹄疫も続発しています。
農場防疫対策の強化により, 家畜伝染病の侵入を阻止しましょう!